

豊田市 PCB 処理 安全監視委員会だより

平成 30 年 4 月
第 40 号

豊田市では、中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO）が行う豊田 PCB 廃棄物処理事業における安全性の確保及び周辺環境の保全のため、「豊田市 PCB 処理安全監視委員会」を設置し、PCB 廃棄物が安全・確実に運搬・処理されることを監視しています。

今回は、平成 29 年度 3 回目の安全監視委員会の内容についてお知らせします。

平成 29 年度第 3 回豊田市 PCB 処理安全監視委員会

平成 30 年 3 月 19 日、JESCO 豊田 PCB 処理事業所において、平成 29 年度 3 回目の安全監視委員会を開催しました。会議には監視委員 12 名、オブザーバーとして、愛知県、岐阜県、静岡県、三重県、豊田市消防本部、豊田労働基準監督署、その他に環境省廃棄物規制課、JESCO が出席しました。

○議 題

- 1 豊田 PCB 廃棄物処理施設の状況報告について
- 2 PCB 廃棄物の処理に係る東海地区広域協議会について
- 3 PCB 廃棄物の早期処理に係る国の取組について
- 4 豊田 PCB 処理事業における豊田市の対応について

1 豊田 PCB 廃棄物処理施設の状況報告について

JESCO から、以下の報告がありました。

(1) PCB 廃棄物受入状況（H29.4～H30.1 月）

	トランス (台)	コンデンサ類 (台)	PCB 量 (トン)
H29.4～ H30.1	73	6,569	137.7
累計処理量	2,088	62,095	2,034.8

(2) 東海 4 県の処理進捗率（1 月末時点）

	豊田市	愛知県	岐阜県	静岡県	三重県
処理済 事業場 (%)	96.3	92.4	92.5	90.9	95.4

(3) 収集運搬について

2 月 13 日に実施した収集運搬において、豊田ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理施設に係る受入基準の規定に違反し、豊田市による搬入経路の指導内容を遵守せず、無断で指定された運航ルートを変更する事例がありました。

豊田市と JESCO は、当該事業者に対し、原因と対策、作業従業員への教育訓練記録を記載した改善報告書の提出を求め、2 月末に提出されました。今般の事例について、当該事業者には指導票にて厳しく指導したほか、他の収集運搬事業者へも注意喚起を行いました。

(4) 計装空気用コンプレッサー B 号機から床面へのコンプレッサー油漏れ

前回報告しました、7 階コンプレッサー室内にある計装空気用コンプレッサー B 号機から、コンプレッサーの潤滑及び冷却に用いるコンプレッサー油がコンプレッサー室の床面に漏れた事案ですが、メーカー整備業者が調査したところ、ドレン配管が下方方向に曲がっており、配管の付け根部分が破断していました。このことから、ドレン配管の先端部に何らかの下向き荷重がかかったと推測されるとのことでした。

対応として、ドレン配管に「支え」を設置するとともに、上部に「カバー」を設置し保護しました。さらに、カバー上面と上部に「注意書き」を設置し、人が乗ったり、物を置いたり、ぶつけたりしないような対策を実施しました。

2 PCB廃棄物の処理に係る東海地区広域協議会

について

豊田 PCB 廃棄物処理事業等に係る広域調整に関して、安全の確保及び船舶調整を図るため、「PCB 廃棄物処理に係る東海地区広域協議会」（以下、「広域協議会」という。）を設置しており、愛知県が事務局となっています。豊田 PCB 廃棄物処理施設に関する東海 4 県 7 市のほか、特別会員として JESCO、オブザーバーで環境省が構成メンバーです。

愛知県から、広域協議会の設立の経緯や趣旨のほか、東海 4 県 7 市における、高濃度ポリ塩化ビフェニル含有電気工作物管理状況届出書ベースの集計表と掘り起こし調査の進捗状況の発表がありました。

今後も愛知県から、安全監視委員会に広域協議会の取組のほか、関係県市の掘り起こし調査の状況等が報告されることになりました。

3 PCB廃棄物の早期処理に係る国の取組について

環境省から、PCB の早期処理に向けた周知・広報の取組や、平成 30 年度 PCB 関連予算案の概要等が報告されました。

また、中部地方環境事務所をはじめとする関係者間の連携や取組事例が報告され、平成 30 年度は、北九州エリアでの取組を詳細にレビューし、中部地方環境事務所管内での取組に反映するとともに、各県市とも意見交換しつつ、掘り起こし調査や処理足進に係る指導の具体的な内容についても調整するとのことでした。

4 豊田 PCB 処理事業における豊田市の対応について

豊田市は、以下の報告を行いました。

(1) 豊田 PCB 処理施設への立入実施状況

前回の安全監視委員会以降、JESCO 豊田 PCB 処理事業所に計 4 回立入検査を実施し、施設運転状況の確認や廃棄物処理法に基づく書類検査、排出ガス測定及び処理後物の抜取り検査等を実施しました。

(2) 平成 29 年度 PCB 環境モニタリング調査について

PCB 処理施設の稼働に伴う環境への影響を把握するため、平成 14 年度から継続して PCB 環境調査を実施しています。

平成 29 年度冬季調査（大気、河川水質、河川底質）を実施し、いずれの結果も平成 14 年から環境省が実施している全国調査結果の範囲内であり、施設稼働に伴う異常は認められませんでした。

【委員からの主な質問・意見】

意見（委員） 愛知県が事務局になって開催している広域協議会の取組や、関係する東海 4 県 7 市の掘り起こし調査等の現状について、この安全監視委員会で毎回報告してほしい。また、広域協議会にもオブザーブとして出席できれば参加したい。

回答（愛知県） 広域協議会の取組や東海 4 県 7 市の掘り起こし調査の現状は、毎回報告させていただく。オブザーブの件は、一度持ち帰って検討する。

意見（委員） 愛知県から説明があった豊田 PCB 処理施設で処理が必要な PCB 廃棄物について（4 県 7 市分）の一覧表だが、届出ベースの数字で今度どのように進捗管理していくのが分からない。掘り起こし調査と同じく、早期登録・早期処理が重要となるので、その観点で進捗管理しやすい表に変更したほうが良い。

回答（愛知県） 表については、進捗管理しやすい表になるように検討する。



◆ 豊田市 PCB 処理安全監視委員会事務局
豊田市 環境部 廃棄物対策課
電話 0565-34-6710
ファックス 0565-34-6976
e-mail haitai@city.toyota.aichi.jp